

# 英語科学習指導案

日 時 平成21年9月11日(金) 5校時  
場 所 3年 組教室  
授業学級 盛岡市立仙北中学校 3年 組  
(男子 名 女子 名 計 名)  
授 業 者 教諭 伊藤恵美子

## 1 単元名 Unit 4 An American *Rakugo-ka*(New Horizon English Course 3 東京書籍)

### 2 単元について

#### (1) 教材について

この単元は、日本文化の事例として落語をトピックとし、後半は英語落語(小話)を読む。この小話は、日米の文化の違い、特によくある言語表現の間違いをテーマにしている。英語と日本語の意味を1対1で対応させることの問題点を意識させたい。また、日本の文化の一つである落語が、実際どのように話されているのかを知るよい機会となる題材である。落語を通して、日本の文化を世界へ発信している人たちもいることにも触れながら、日本を深く知るためのきっかけとしたい。

言語材料としては、「疑問詞+不定詞」と「It is +形容詞+for—to~」の文型を扱う。「疑問詞+不定詞」は、まず疑問詞の意味を正確に捉えさせ導入していきたい。「It is +形容詞+for—to~」は、構造的には長く難解な構文に感じられる生徒が多くいると考えられるので、コミュニケーション活動を通して何度も経験的に習得させたいと考える。

#### (2) 生徒について

組の生徒は、英語を好きと思っている人が多く、ペアワークなど課題にしっかり取り組もうとする態度が見られる。しかし、声が小さくなる時が多く、励まして音読活動を行うことが多い。

また、英語を積極的に聞いたり、話したりしようとする態度があり、集中して授業に取り組むことができる。書く作業は、個人差が大きいので個別に支援する必要がある。

「学習のきまり十箇条」関わって、実態より「3 正しい姿勢で元気よく挨拶する」「8 大きな声ではっきりと発言する」という態度の育成に力を入れている。

#### (3) 指導について

##### ①「教材とのかかわらせ方」について

落語を通して文化の違いに目を向けさせ、日本をよく知る機会とする。また、日本語にこだわりすぎて、内容が伝わらない英語になる生徒が多い実態がある。よって、伝えたい内容を考え、英語を使用できる生徒に育てていきたい。

##### ②「友達とのかかわらせ方」について

ペア活動やグループ学習を通して、安心して学習する環境を整える。グループ学習において、お互いの目標を達成するための、手助けを行うように仕組む。また、ペアやグループ学習における教え合いにより、一人では達成できない目標に到達できる利点を最大限に利用する。

## 3 単元の指導目標

### (1) 日米の文化の違いに目を向け、落語を通して日本について関心を持つとする。

(コミュニケーションに対する意欲・関心・態度)

- (2) 落語に適した読み方、ジェスチャーの使い方などを工夫して、音読することができる。(表現の能力)
- (3) 「疑問詞＋不定詞」「It is ＋形容詞＋for—to～」の形、意味、用法を理解し、表現できる。(表現の能力)
- (4) 落語（小話）の内容および面白さを理解することができる。(理解の能力)
- (5) 「疑問詞＋不定詞」「It is ＋形容詞＋for—to～」の形、意味、用法を理解することができる。(言語や文化についての知識・理解)
- (6) 日米の文化の違いや、言語の使用場面を理解することができる。(言語や文化についての知識・理解)

4 指導計画（7時間）

- (1) Starting Out . . . . . 1時間
- (2) Dialog . . . . . 2時間
- (3) Reading for communication . . . . . 3時間（本時3／3）
- (4) Unit 4 まとめ . . . . . 1時間

5 本時の指導

(1) 本時の目標

- ①落語（小話）の面白さを理解することができる。(理解の能力)
- ②場面をとらえ、適切な英語を選択し、表現することができる。(表現の能力)

(2) 本時の評価規準と具体的評価規準

	A 十分満足できる	B 概ね満足できる	C努力を要する生徒への手だて
理解の能力	言語や文化の違いを指摘でき、内容のおもしろさを理解することができる。	言語や文化の違いを理解し、内容の面白さを理解できる。	ジェスチャーなどを頼りに理解をすすめるよう、支援をする。
表現の能力	間違いに気づき、英語で適切な表現を考え、表現できる。	間違いに気づくことができ、ほかの表現で表現できる。	使用場面や、英文の意味を考えさせることにより、間違いに気づかせる。

(3) 本時の展開

段階	学習内容	学習活動	指導上の留意点
導入 10分	<p>1 Warm-up</p> <p>2 学習課題の設定</p> <p>(1) 落語の面白さ</p> <p>(2) 言語使用場面</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペアでQ&amp;Aを行う。</li> <li>クラウリーさんの友達がおかした失敗について思い出す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大きな声で活動しているか。</li> </ul>
めざせ、国際落語家—ミスコミュニケーションを楽しもう—			
展開 37分	<p>3 課題解決の見通し</p> <p>(1) 場面提示</p> <p>(2) 内容理解</p> <p>4 課題の追求</p> <p>5 課題のまとめ</p> <p>(1) 学習課題について</p> <p>(2) 落語の鑑賞</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>場面から考える英語の間違いについて考える。</li> <li>どのように英語に直すかを考える。</li> <li>どの答えが適切か、考えさせ、グループで答えをまとめる。</li> <li>いくつかのグループに発表させる。</li> <li>落語を聞いて、面白さについて考える。</li> <li>内容を伝えるために必要な読み方を考え、音読する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>場面1, 2を全員で考える。</li> <li>◎(表現の能力)個人で考えた後、グループで考えさせる。</li> <li>学習シートにまとめる。</li> <li>◎(理解の能力)文化の違い、言語について触れ、理解を深める。</li> </ul>
終末 3分	<p>6 学習の振り返り</p> <p>7 次時予告</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>振り返りカードに記入させる。</li> <li>次時の学習内容を確認する。</li> </ul>	

(4) 評価

- ①落語(小話)の面白さを理解することができたか。(理解の能力)
- ②場面をとらえ、適切な英語を選択し、表現することができたか。(表現の能力)

What is the stereotypical image for Japanese? Serious, hard-working people with glasses and suit? And people who live so long their lives to travel abroad for shopping and picture taking?

①A man called an Airline and asked, "Excuse me, how long will it take to fly from L.A. to San Francisco?" The operator said, "Just a minute." So the man said, "Thank you." and hanged up.

②Japanese love to travel abroad, especially to Hawaii. Here is a story. There were four men on a boat. Russian, Cuban, Hawaiian, and Japanese. The Russian took out a bottle of vodka and took a drink and threw the rest in the ocean. The Hawaiian was watching it and said, "Don't do that! You are wasting it!" The Russian said, "Back in my country, we have so much vodka. It doesn't matter if I waste some." Next, the Cuban took out a cigar and smoked just a little and threw the rest in the ocean. The Hawaiian said, "Don't waste the cigar!" The Cuban said, "Back in my country, we have so many cigars. It doesn't matter if I waste some." So the Hawaiian picked up the Japanese and threw him in the water.

"Hey, waiter. "Yes, sir." "This fried shrimp doesn't taste as good as the one I ate two weeks ago." "That's strange. They came in on the same day."

"Hey, pilot, this airplane has been hijacked. Fry to London now." "Don't stupid." "Shut up. Can you see the gun? You do what I say. Go to London now." "Don't stupid. Don't stupid. This flight is for London." "I see. That's convenient."